記載例①

○○株式会社に勤めていた大阪　次郎さんが10月31日付退職し、町府民税を11月分から5月分まで普通徴収（個人で納付）に切替える場合

退職者異動届出書

退職者については、この異動届出書と別に翌年の1月31日までに給与支払報告書（個人別明細書及び総括表）の提出が必要です。
※1月31日が土曜・日曜の場合は、2月第1月曜日が提出期限です。

令和XX年11月2日 能　勢　市(町)村長　様	給与支払者（特別徴収義務者）	所在地	〒563-03XX 大阪府豊能郡能勢町宿野○番地	特別徴収義務者指定番号	7XXXXXXX
		名称及び代表者の職氏名印	○○株式会社 代表取締役　能勢　太郎　印	受給者番号	1001
				連絡先 係・氏名	人事課 給与　太郎
		個人番号又は法人番号	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	連絡先 電話	072－734－XXXX

給与所得者				(ア)特別徴収税額（年税額）	(イ)徴収済額	(ウ)未徴収税額（ア）－（イ）	異動年月日	異動の事由	異動後の未徴収税額の徴収方法	1月1日から退職時までの給与支払額
カナ	オオサカ　ジロウ									
氏名	大阪　次郎	新姓								
生年月日	（昭・平）XX年　1月　29日			円 240,000	6月分から 10月分まで 円 100,000	11月分から 5月分まで 円 140,000	XX・10・31	1.退職 2.転勤 3.休職 4.長期欠勤 5.死亡 6.会社解散 7.その他（　）	1.特別徴収継続 2.一括徴収（未徴収税額を徴収して納入） 3.普通徴収（未徴収税額を本人が納付）	円 2,000,000
個人番号	9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9									控除社会保険料額
1月1日現在の住所	大阪府豊能郡能勢町宿野29番地									円 150,000
異動後の住所	大阪市北区梅田1丁目X番X号　ウメダマンション1002号									

◎給与所得者が新しい給与支払者（特別徴収義務者）による「特別徴収の継続」を希望される場合には以下の項目にも必ず記載してください。

新たな給与支払者（特別徴収義務者）		ご連絡先		
住所（所在地）	〒	ご担当者所属・氏名		左記特別徴収義務者へ月割額＿＿＿円を＿＿月分から徴収するよう連絡ずみです。
名称		電話番号		給与計算の〆日
個人番号又は法人番号		特別徴収義務者指定番号		毎月　　日

◎給与等の支払を受けなくなった後の月割額（退職した月を除く）の一括徴収について次の欄に必ず記載してください。

一括徴収の理由	本人㊞	一括徴収予定日	一括徴収税額（上記(ウ)と同額）
1.異動が12月31日までで、本人から申出があったため ※右欄に納税義務者本人からの押印を受けてください。			
2.異動が1月1日以後で特別徴収継続の希望がないため		・　・	円
一括徴収できない理由（1／1～4／30までの退職者等）			
1. 5月31日までに支払われる給与若しくは退職手当等がないため、または未徴収税額より少ないため 2. その他　理由（　）		一括徴収した税額は、　月分で納入します。 【　月　日納期限分】	

職員整理欄	